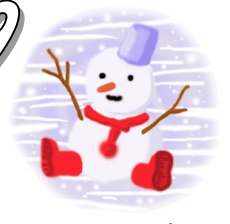


SMILE^{x9}



NO.157 2015.1.22(木)

あいさつがしっかりとできる人に

今日の朝のSTで「よい雰囲気をつくるためには、あいさつがとてもいい方法」だという話をした。それを受けて、今日より授業や給食のあいさつ(号令)をしっかりとするように意識できたでしょうか?最初は恥ずかしかったりするかもしれないが、それが普通になれば絶対にいいことがあるはず。引き続き意識してほしい。

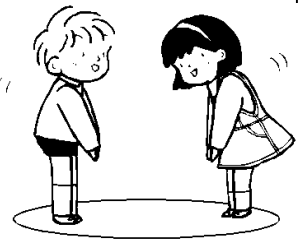
右の詩は、ある小学生が書いた詩。小学生ながらあいさつの大切さに気づかされるととてもいい詩だと思う。あいさつを大切にしたい。

先生の家庭では、もうすぐ3歳になる子どもがいる。言葉が増え、毎日いろいろなことを話してくれるようになってきた。先生が家に帰ると「お帰りなさい。」と元気よく言ってくれて、仕事の疲れが飛んでいく。あいさつができる子に育ててほしいと願って、食事前の「手を合わせて、いただきます。」などはしっかり言えないと何度も繰り返して、きちんとと言えるように練習を毎日している。きっとみんなの家庭でもそうだったと思う。

「あいさつができる子になってほしい。」それは、みんなの周りの人がみんな思っていることだから。

あいさつ

「おはよう」というと目がさめる
「いただきます」というとおなかがよく
「いってきます」というとげんきになる
「ありがとう」というときもちがいい
「ごめんなさい」というとほっとする
「おやすみなさい」というといいゆめみられる
あいさつってうれしいな



16歳の快挙!

スノーボードの世界選手権がオーストリアで行われ、そこで日本人の鬼塚雅選手が優勝した。鬼塚選手は16歳という若さ。日本人選手がスノーボードの世界大会で優勝するのは男女通じて2人目だそうだ。そんな大記録を16歳という若さで打ち立てた鬼塚選手。今後の冬期オリンピックなどでも活躍が期待されるな。



優勝した鬼塚選手。また世界で活躍する若者が出た。写真はインターネットより。

明日の連絡

明日は金の から の5時間授業です。学校集会があります。
家庭学習ノートは毎日提出です。忘れずにもってこよう。